

令和4年度 福井市日之出小学校スクールプラン

【児童の実態・傾向】
 ○落ち着いて学習に取り組む
 ○きちんと集団行動ができる
 ○積極的に取り組める
 ・読書量がやや少ない
 ・自己表現力が苦手で指示待ち
 <昨年度までの教師の見取り>
 ・個別支援を必要とするケースが増している
 ・逆境に負けない心を育てる必要性を感じる



学校教育目標
 進んで物事をやりとげる子
 よく学び深く考える子
 健康でねばり強い子
 他人をいたわり責任を果たす子

【教職員の構え】
 ・授業力の向上（自己研鑽と協働実践）
 ・「チームワーク」「フットワーク」「ネットワーク」のチーム日之出
 ・家庭、地域との積極的な関わり

【保護者や地域の願い】
 ・学習意欲をもった子に
 ・学力を身に付けた子に
 ・元気に挨拶ができる子に
 ・ふるさとを愛する子に

笑顔で明るく、すすんで挑戦する日之出っ子



確かな学力

わかる、できる、かかわり合う授業をつくる

- ◎教材教具を工夫する。
 ・視覚 ・個に応じる ・つきたい力の手立て
- ◎主体的・対話的学習のための課題を工夫する。
- ◎評価を工夫する。
- 無理なくタブレットを全員が使えるように研修と実践を続ける。
- バーコードシステムを活用したり読書通帳を発行したりするなど、貸し出し状況を見える化し、読書する意欲をもたせる。

数値目標
 ・授業の工夫を図っていると答える教員が100%
 ・授業がよくわかると答える児童が90%以上
 ・本を年間50冊以上読む児童が70%以上

- <業務改善のための取組>**
- ①会議の目標時間は1時間以内
 - ②校内LANを活用した情報、教材の共有化
 - ③学校運営支援員の効率的活用
 - ④行事・会議等の精選および文書事務の効率化
 - ⑤教員の退庁時刻18:30の目標設定
 - ⑥報告事務、会議等のペーパーレス化

豊かな心、健やかな体

心づくり、居場所づくりをすすめる

- ◎ポジティブ教育プログラムの実践で、
 ・社会性を育て、いじめを予防する。
 ・認め合い、支え合う心を育てる。
 ・逆境に負けない心を育てる。
- 将来の夢や目標に向かって、努力し続ける児童を育成する。
- 気持ちのこもった挨拶や場に応じた挨拶を推進する。
- 「もりにこウイーク」の実践に取り組み、自分の心身の健康に気づき、適切に判断、対処できる児童を育てる。

数値目標
 ・学校が楽しいと答える児童が90%以上
 ・明るく挨拶ができていると答える児童が90%以上
 ・将来の夢やめざす目標をもっていると答える児童が80%以上
 ・適切な朝食、睡眠の習慣化 70%以上

家庭・地域との連携

信頼される学校づくり

- ◎地域や家庭との連携により、安全・安心な教育環境作りに努める。
 ・見守り隊、地域連携避難訓練
- ◎学校だより、ホームページ等で、積極的な情報配信を行う。
- 地域人材を活用した活動や地域に学び、貢献できる活動を計画的に実施する。
- 園小中の連携、地域の広い世代との交流の充実を図る。

数値目標
 ・気軽に学校に相談できると答える保護者が80%以上
 ・学校は適切に安全指導を行っていると答える保護者が90%以上
 ・学校は情報を公開していると答える地域の方や保護者が80%以上

